

地域安心生活支え合い事業

金沢市では、日常生活で支援の必要な高齢者を地域住民が協力して支える「新たな生活サポート体制」の構築を目指した取り組みが各地区で始まります。

◇地域安心生活支え合い事業の取り組み（ちょっとしたボランティア活動）

地域ぐるみで、一人暮らし高齢者に対し地域住民で出来る範囲のことをお手伝いする気楽な活動です。向こう三軒両隣や、親戚づきあい的な雰囲気を目指しています。お互い様の関係性の中で住民ボランティアが除雪や、ゴミ出し、電球交換などの生活支援を行う仕組みをつくります。（地区社会福祉協議会実施事業）

◇事業の概要

ひとり暮らし高齢者が地域で安心して生活できるように、本事業では地域住民主体の生活サポート体制を構築します。

◇事業の流れ

1. 地区社会福祉協議会が中心に、地域の関係機関（既存の社協構成メンバー及び包括支援センター）とともに実行委員会を立ち上げます。
2. 次に作業部会を立ち上げ、各関係機関がお互いに協力していくことを確認します。
3. 事業実施の方法を決定します。
4. 地域の実情を把握するために調査を行います。
 - ・地域で高齢者の困りごとを聞く調査を行う。
 - ・地域住民のボランティア意識調査を行う。
5. 調査の結果を踏まえサポーターを募集する。
6. 支援を必要とする人とのマッチング（最初は民生委員等が同行すると良い）